

第4回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会 身体障害者の部

2010年5月22日 尼崎市記念公園陸上競技場他（会員25名参加）

一ひょうご障害者スポーツ指導者協議会 大会ボランティアインタビュー

お忙しい時間、重 昌憲氏（伊丹市）にインタビューしました。



Q 観戦のご感想は？

最初の印象は思っていたより、参加人数が少なく、年齢層が高いのに「びっくり」しました。でも、すごく楽しまれており、多くのスタッフに支えられているな…と思いました。

Q これからの活動は？

より多くの方がスポーツに参加できるような、お手伝いをしたいと考えています。

Q 最後に一言お願いします！

障がいの有無に問わず、全ての方が参加できるような大会があれば良いと思いました。

Q ボランティアに参加した経緯は？

普段、知的障がい者のガイドヘルパー水泳指導をしています。大会等のボランティアに参加したことはありませんでした。実際の大会の雰囲気、競技レベルや選手的环境、サポートスタッフの活動を知りたく観戦参加しました。

Q 本日の活動は？

陸上競技、フライングディスク、卓球を見学し参加者の雰囲気、スタッフの活動を直接見学し、またお話を聞かせて頂きました。



フライングディスク競技の審判



50m 音響走のコーラーと伴走

取材後記：当日はお忙しい中、重氏より貴重なお話が聞けました。有難うございました。なお、インタビュー本文に膨らみを持たせる為に加筆、修正を行ったこととお許し下さい。堤 一幸（西宮市）